

2014年3月: JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
論文		
1	著者名	小島 肇夫
	題名	技術講座 安全性評価試験(29) 再び化粧品の安全性を考える
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	COSME TECH JAPAN, 4(3)62-65(2014)
2	著者名	小島 肇夫
	題名	動物実験を用いないで医薬部外品の承認申請を取ることは可能か?
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	日皮協ジャーナル、36(2)1-7(2014)
単行本		
1	著者名	小島 肇夫
	書名	実験者/試験検査員の誤ったデータの取扱い・試験誤操作防止策
	出版社名、発行地、年号、ページ	技術情報協会、東京、2014、頁不明
	掲載内容(150字以内)	安全性試験および分析試験を行う際の 実験室から異なる実験室への技術移転の手順について解説した。
国内学会		
1	発表者名	小島 肇
	演題名	シンポジウム「欧州化粧品指令と動物実験代替法の活用」EU化粧品規制による国内外の動向
	学会名、発表年月及び場所	第87回日本薬理学会年会、平成26年3月19-21日、東北大学百年記念会館川内萩ホール
レギュラトリーサイエンス学会		
1	参加者名	小島 肇
	会議名(英文の場合は和訳も記載)	ECVAM Scientific Advisory Committee(ESAC) 39th Meeting (第39回欧州動物実験代替法評価センター科学諮問委員会)
	開催場所、年月	イスプラ(イタリア)、2014年3月11-12日
	会議内容(150字以内)	日本で開発されたin vitro皮膚感作性試験h-CLATの第三者評価に参加し、討論を支援した。